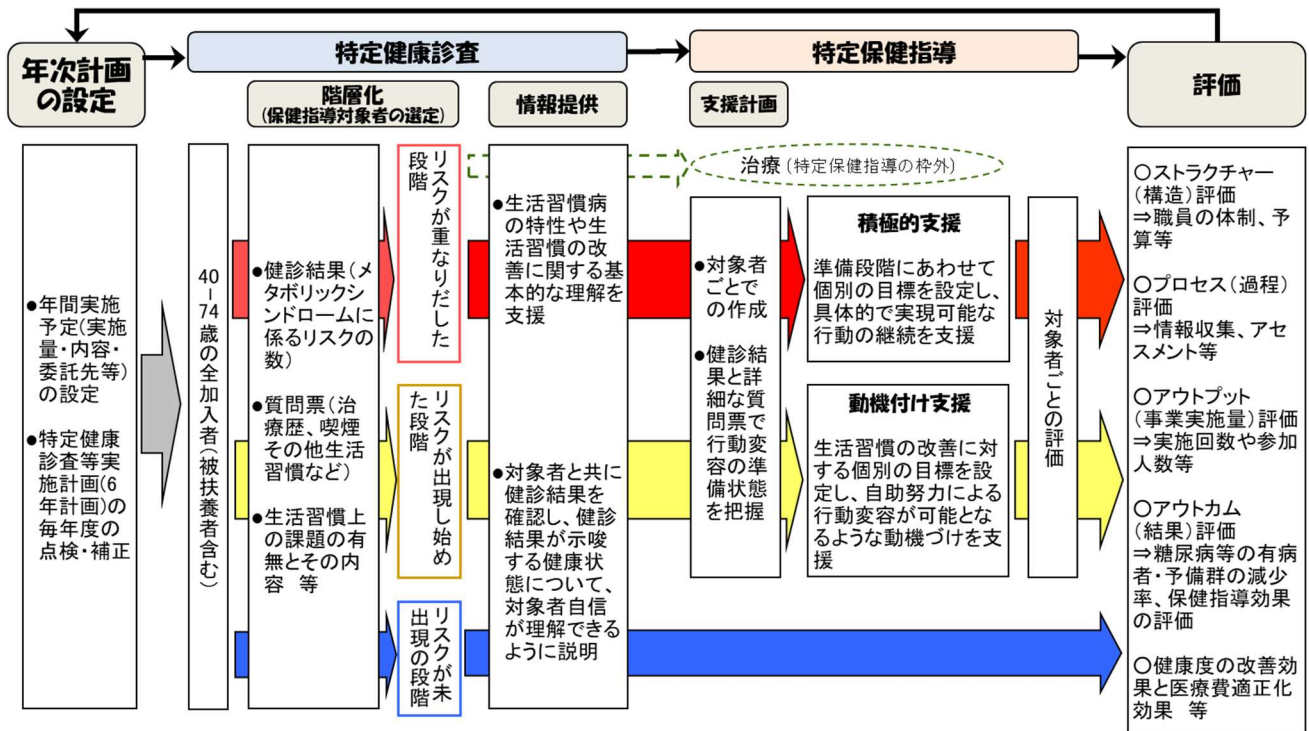


特定健診・特定保健指導の基本的な流れ



出展: 標準的な健診・保健指導プログラム(令和6年度版)

【参考】特定保健指導対象者の選定基準

特定健診の結果、判定値を超えた方を対象に、選定基準に基づく特定保健指導を実施。

<特定保健指導の判定値>

腹囲が85cm以上(男性)・90cm以上(女性)の者又は腹囲が85cm未満(男性)・90cm未満(女性)の者でBMIが25kg/m²以上の者のうち、

- ① **血糖** 空腹時血糖(やむを得ない場合は随時血糖) 100mg/dl以上又はHbA1cの場合5.6%
- ② **脂質** 空腹時中性脂肪150mg/dl以上又は随時中性脂肪175mg/dl以上又はHDLコレステロール40mg/dl未満
- ③ **血压** a 収縮期血压130mmHg以上又はb 拡張期血压85mmHg以上
- ④ **質問票** 喫煙歴あり (①から③のリスクが1つ以上の場合にのみカウント)

やむを得ず空腹時以外で中性脂肪を測定する場合は、随時中性脂肪による血中脂質検査を可とした

<特定保健指導の対象者(階層化)>

腹囲	追加リスク			④喫煙歴	対象	
	①血压	②脂質	③血糖		40-64歳	65-74歳
≥85cm(男性) ≥90cm(女性)	2つ以上該当			あり なし	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当					
上記以外で BMI≥25	3つ該当			あり なし	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当					
	1つ該当					

※前期高齢者(65歳以上75歳未満)については、積極的支援の対象となった場合でも動機付け支援とする。

※服薬中の者は特定保健指導の対象としない